

『片岡義男 全著作電子化計画』2017年3月以降～刊行作品リスト

※内容は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

※表紙No.1～No.250迄の作品を公開、発売中です。『片岡義男 全著作電子化計画』は合本などの関係上、作品数と作品冊数が異なります。

251	浴室で深呼吸	301	楽園よりも不思議
252	少年の行動	302	三重奏の主題
253	左右対称	303	写真展のテーマです
254	煙草に火をつけて終わる	304	いつもの彼女、別な彼
255	香水と誕生 ※短編集(12作品収録)	305	ついていけなかった
256	その日はじめてのコーヒー [1988 version]	306	夢の終わるべきかたち
257	魚座の最後の日	307	たしかに一度だけ咲いた
258	肩をうしろから見る	308	自分のことが気になって
259	楽園の土曜日	309	どこにもいない私
260	ひと目だけでも	310	十六個の角砂糖
261	基本を学ぶ	311	歩いていく彼のヴァリエーション
262	と彼は思った	312	青い空、甘い風
263	4シリンダー追想	313	雨のなかの日時計
264	ミッチェル	314	本当の自分を見たくて
265	長距離ライダーの憂鬱	315	yours
266	ハーフ・パパイヤ	316	記念写真
267	愛は、どうにでもなれ	317	ボーイフレンド・ジャケット
268	永遠に失われた	318	完璧な恋人の作りかた
269	スーパー・マーケットを出て電話ブースの中へ	319	which以下のすべて
270	撮られる彼女たち	320	離婚して最初の日曜日
271	海を呼びもどす	321	静かな冷たい花
272	断片のなかを歩く	322	愛の基礎としての会話
273	赤い靴が悲しい	323	愛をこめてはいけない
274	この色は心の色	324	膝までブルースにつかって
275	紅茶の真夜中	325	どこからでも手紙は届く
276	結婚しよう	326	あの影を愛した
277	生きかたを楽しむ	327	戦う写真家との友情
278	サーフボードの運命	328	勇気は下着から
279	「ママ、ママ」	329	叙情組曲
280	三人称単数	330	あの雲を追跡する
281	展望台の退屈	331	青いマスカラの涙
282	趣味の腕立て伏せ	332	逢いたかったのに
283	そして最後にマヨネーズ	333	雨の柴又慕情
284	そして彼女はサポテンに刺された	334	彼女がワゴンを停める場所
285	花のある静かな日	335	彼女のリアリズムが輝く
286	ソノマの重い赤	336	ちょうどその頃
287	甘く優しい短篇小説	337	眠っているあいだの無防備
288	三日月と会話する	338	過去でさえ過去になる
289	過去の黄色、現在のブルー	339	没になった短編小説
290	口紅と雪の結晶	340	写真は二枚とも靴箱のなか
291	プールに活ける花	341	ある種の素敵なことから
292	その日はじめてのコーヒー [1990 version]	342	クレイジー・ハーツ
293	いちばんつらい人	343	とにかくメロディーを聴かせてくれ
294	六月の薄化粧	344	私はいつも私
295	ロマンスなら上海	345	継続は愛になるか
296	彼がいる場合、いない場合	346	花までの距離
297	散ってゆく花	347	エスプレッソを二杯に固ゆで卵をいくつ？
298	セヴンティーン	348	私とキャッチ・ボールをしてください
299	ティラミスとエスプレッソ	349	夏はすぐに終る
300	美術館で過ごした時間	350	おなじ緯度の下で

351	最愛の人たち	401	青い色の短篇集
352	彼は結婚しなくなった	402	そして私も目を閉じる
353	胸のふくらみがこう語った	403	道順は彼女に訊く
354	紀子が三人いた夏	404	東京青年 ※長編(6作品収録)
355	彼女、三十五歳、独身	405	主題と変奏
356	幸福な女性の謎	406	化粧して読書と映画
357	エスケープという名の香水	407	エロティック憂鬱
358	基本を学ぶ幸せ	408	センチメンタルではない理由から
359	似合う口紅	409	ラハイナまで来た理由 ※短編集(28作品収録)
360	小説のような人	410	無人島へ連れていく人
361	真夏の夜の真実	411	個人的な雑誌1
362	いなくなりたい	412	個人的な雑誌2
363	ふたたびメドレーで三曲		
364	84年の赤い色		『片岡義男 全著作電子化計画』 合本対象作品、収録作品数以下参照 作品のストーリーや特性にあわせて合本にした関係上、 作品数と作品冊数は異なります。合計414冊、505作品の デジタル化を完成しました。
365	青いガーディニアの部屋		
366	怖いほどに幸福		
367	最高に気持ちいい		
368	階段の下にいる男		
369	美人と海岸		
370	ベーゴマの小説を書く	※	No.208 バラッド30曲で1冊 ※短編集 (30作品収録)
371	グッド・デザイン	※	No.245 緑の瞳とズーム・レンズ ※長編 (14作品収録)
372	幸福の限界	※	No.255 香水と誕生日 ※短編集 (12作品収録)
373	十年が過ぎた	※	No.404 東京青年 ※長編 (6作品収録)
374	愛とハッピー・エンディング	※	No.409 ラハイナまで来た理由 ※短編集 (28作品収録)
375	配色の効果		
376	誕生日のドア	◎	片岡義男 Boot up 1 ※長編+短編 (5作品収録)
377	水平線に時を読む		No.221 ドアの遠近法 ※長編
378	恋愛生活		No.417 信号を左折する ※短編
379	思いがけないベッドの上で		No.418 永久緑色 ※短編
380	十九歳のアロハ・シャツ		No.419 朝食を作るにあたって ※短編
381	海をもらった人		No.420 あの少年の妹 ※短編
382	結婚のヒント		
383	裸婦のいる部屋	◎	片岡義男 Boot up 2 ※長編+短編 (5作品収録)
384	狙撃者がいる		No.346 花までの距離 ※長編
385	花模様にひそむ		No.413 100%コットン ※短編
386	会話の内容		No.414 コーヒー・ブレイク ※短編
387	アメリカの青い色		No.415 恋物語のたどる道 ※短編
388	指輪のなかの海		No.416 400+400 ※短編
389	紙の上にクレヨンで		
390	秋の夜長とは		
391	それも姉が教えてくれた		
392	八月の上半身		
393	思い出の十二号埠頭		
394	白いコンヴァースの十月		
395	写真集に向かって歩く		
396	ベーゴマと美人の母親		
397	波と風のグッド・ニュース		
398	彼は孤独を深める		
399	男嫌いと言われた		
400	別れた男のすること		